

和歌とは

和歌とは.....については、調べればウィキペディア等色々出てきますので、本シナリオにおける和歌の定義を説明させていただきます。

本シナリオにおける和歌は、「言葉遊びの一種」です。

義務教育課程で俳句や短歌といった和歌を遊んだ皆さんの中には、季語や技法など堅苦しい印象を持っている人も多いかと思います。

全て忘れてください。

勿論、止めはしないですが、無理に意識する必要はありません。

代わりに、この定義をさせていただきます。

「いくつかの5音と7音で構成された、なんとなく語感が良いもの」

世の中には、何となく口遊んでしまうような語感の良い言葉が多くあると思います。

例えば、

「お前のものは 俺のもの」

「月に代わって お仕置きよ」

「くらしあんしん クラ○アン♪」

等々。

本作のタイトル「秋の胡蝶が 舞う頃に」も7音+5音だったりします。

個人的には語感がかなり好きです。

曰く、5音と7音は日本人の呼吸リズムと一緒らしく、心地良さや安心感を得られるらしいです。

この語感の心地良さを皆さんに少しでも体験していただければ、と思っております。

しかし、本来の和歌からかけ離れ過ぎるのもアレなので、昔の人にとっての和歌って何なんだろう？って話も少しだけ。

今風に言うと、SNSのような感じかな、と私は考えています。

皆さんはその日の気分や景色など、SNSに投稿することはありませんか？

そんな気分で作っていただければと思います。

例えば、「今晚の 焼肉行くの 楽しみだ」とかでも全然良いと考えています。

